



住みよい佐野市をめざして

小暮ひろし市議会報告 (第37号)

市議会議員 小暮 博志
 佐野市馬門町1597
 TEL・FAX (23) 8263
 携 帯 090-2679-3021
<http://www.kogure-hiroshi.com>

第37号の 主な記事

・ 令和元年 第4回定例議会 (12月10日～17日)
 ・ 行政視察【北海道富良野市、深川市】

・ 令和2年 第1回定例議会
 (2月28日～3月23日)

● 令和元年 第4回定例議会 (12月10日～17日)

令和元年 第4回定例議会では、以下の内容が審議され、議案は全て可決。今回は、迅速な台風第19号被害対応に配慮し、一般質問期間3日を1日とした。(1人の持ち時間を15分とし、各会派で纏めて質問)

(1) 報告・条例・補正予算 関係 20件 (2) 一般質問 12人(4会派 他)

(1) 報告・条例・補正予算 関係 20件

○【議案第94号・95号・102号】 10月12日の台風第19号は、1日の降水量が過去の約2倍となる410mmとなり、大きな水害が発生。秋山川では2ヶ所の決壊や越水が発生、他の河川でも越水や氾濫が発生して、1,747戸の床上と1,990戸の床下が浸水した他、農業・工業に大きな被害をもたらしました。これに伴い、先決処分や補正予算として、約140億円を決定。今議会での主な災害関連予算を次に示します。

・ 災害廃棄物等処理事業	92.4 億円	・ 市道等災害復旧事業	7.5 億円
・ 被災住宅応急修理事業	6.0 億円	・ 農地災害復旧事業	5.7 億円
・ 農業施設災害復旧事業	4.9 億円	・ 強い農業・担い手づくり総合支援事業	4.6 億円
・ 家財等購入等支援事業	3.0 億円	・ 災害見舞金支給事業	2.4 億円
・ 普通河川等災害復旧事業	2.4 億円	・ 小・中学校災害復旧事業	2.1 億円

** 尚、栃木県では台風第19号による浸水被害発生秋山川に対し、57億円の事業費で河道掘削、築堤、護岸、橋梁、堰(せき)等の激甚災害対策特別緊急事業を行います。(令和元年～5年) 【令和元年度補正予算5億円では、河道掘削、護岸等を予定】

○【議案第96号】 令和2年4月1日から、特別会計である佐野市自家用有償バス事業が、数社の民間の運送業者に業務委託されます。民間力を生かし、便利なバス事業をめざします。因みに、予算が約1.7億円のバス事業は、一般会計から約1.3億円の繰入を行い、運営してきました。

○【議案第97号】 令和2年4月1日から、特別会計である佐野市公共下水道事業及び農業集落排水事業に、公営企業法を適用することにしました。今後、下水道事業として、収益の状況がより明確になります。

(2) 一般質問 12人(4会派 他)

一般質問は、12人の議員が21件の質問を1日間で実施。内容や状況は、[佐野市ホームページ](#)を。

● 行政視察【北海道富良野市、深川市】(7月18日～20日)

中心市街地活性化及びまちづくりの取り組みについて、政友みらい会派全員7名で視察に行きました。



○富良野市：フラノ・マルシェ開発事業 2.8億円 (補助金1.3億円)

- ・ 駅前の病院跡地(約4.2ha)に、賑わい創出のため、経済産業省戦略的中心市街地商業等活性化事業を推進。
- ・ まちづくり会社は、商工会議所会員を中心に64の企業・団体・個人が出資、商工会議所役員で経営責任をもつ体制。
- ・ 2018年の入込数121万人、売上7.2億円。 *cf 道の駅売上約17億円

○深川市：廃校を利用した合宿スポーツ施設(エフパシオ) 改修工事1.9億円

- ・ スポーツ都市を宣言し、陸上競技場を中心とした合宿誘致を主要施策とし、各種施設の活用を図っている。

● 令和2年 第1回定例議会（2月28日～3月23日）

今回の第1回定例議会では、(1)から(2)の議案が提出され、全て可決されました。

主な要点を次に述べます。

- (1) 報告・条例・補正予算 関係 50件 (2) 令和2年度一般・特別・企業会計予算 関係 7件
 (3) 一般質問 18人

(1) 報告・条例・補正予算 関係 50件

- 【議案第 2号】本市の教育長岩上日出男氏は、本年5月18日をもって任期満了となり、後任として津布久貞夫氏を選任する提案であり、賛成全員で可決。
- 【議案第16号】市長、副市長及び議会の議員の令和元年12月以降の期末手当の支給率を、人事院勧告どおり5%上げる提案であり、賛成多数で可決。(賛成 20/23)
- 【議案第17号】佐野市職員給与の見直しで、若手職員を主に平均1%アップする。(賛成全員)
- 【議案第24号】佐野市敬老祝金を、「88歳20,000円」、「100歳100,000円」とする。(99歳、101歳以上の20,000円を無くする。) 賛成多数で可決。(賛成 21/23)
- 【議案第34号】令和元年一般会計補正予算より、田沼西区小中一貫校整備総事業費は40.4億円。
- 【議案第50号】令和元年の災害廃棄物等の処理費を32.2億円減額し、73.3億円とする。
- 【請願第 1号】私立学校の教育条件を維持・発展させるため、事務職員配置と用務員の現行勤務時間の継続に関する請願。(否決)

(2) 令和2年度一般・特別・企業会計予算 関係 7件

令和2年度 一般・特別・企業会計予算歳出状況(百万円)

	令和2年度	対前年差額
一般会計 歳出	48,550	220
人件費	9,709	215
物件費	6,361	481
維持補修費	871	△ 67
扶助費	11,705	520
補助費等(負担・交付金)	4,672	1,789
普通建設事業費	5,157	△ 911
公債費	3,943	△ 133
貸付金・繰出金等	6,133	△ 1,674
特別会計 歳出	25,369	△ 4,277
国民健康保険(事業)	12,263	△ 437
国民健康保険(直営)	294	7
公共下水道	-	△ 3,670
農業集落排水	-	△ 183
自家用有償バス	-	△ 172
介護保険(保険)	11,371	125
後期高齢者	1,442	54
合計	73,919	△ 4,057
企業会計 水道支出	4,057	401
企業会計下水道支出	6,808	-

令和2年度一般・特別・企業会計予算 関係は、左表の如くです。
 一般会計は、前年より2.2億円増(⊕0.5%)となり、合併後2番目の大きな予算。予算の特徴及び主な事業を次に示します。

【特徴】

- ① 災害者住宅応急修理、こどもクラブ委託料 等が増。
- ② 特定保育施設・特定教育施設給付事業費 等が増。
- ③ 特別会計の下水道及び農業集落排水事業が企業会計に。
- ④ こどもクラブ施設整備、小中一貫校事業費 等が減。

【主な事業】

・市債 償還金	33.7 億円
・生活保護扶養費給付事業費	20.0 億円
・特定保育施設等給付事業	19.1 億円
・児童手当支給事業費	17.7 億円
・葛生・常盤中学校区一貫校整備事業費	17.4 億円
・下水道事業会計 負担金・補助金	17.0 億円
・介護保険事業特別会計 繰入金	16.5 億円
・中小企業融資預託事業費	14.1 億円
・後期高齢者医療費 負担金	10.4 億円
・国民健康保険事業特別会計 繰出金	9.8 億円
・特定教育施設給付事業費	7.6 億円
・みかもクリーンセンターごみ焼却 業務委託	7.3 億円
・国体開催施設整備事業費	6.7 億円
・保育所運営事業費	6.0 億円

以上の、令和2年度予算は、予算特別委員会で4日間、27人の議員質疑の後、賛成多数で承認。

予算特別委員会として、4項目からなる予算審査要望書をまとめ、市長に提出しました。

- (要望書) ① 防災・減災対策の強化 ② 要支援者管理システム導入の検討
 ③ 義務教育の充実及び学校跡地の利活用 ④ 新たな産業団地の開発整備
 (詳細は、[小暮ひろしホームページ](#)を。)

(3) 一般質問 18人

一般質問では、18人の議員が49件の質問を3日間で実施。内容や状況は、[佐野市ホームページ](#)を。



● ゴミの収集に参加

- 高萩陸橋付近
 - ・R1年12月22日(25袋)
 - ・R2年 2月22日(40袋)
- 佐野中央LC実施